



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒 【寛容】明朗で思いやりのある生徒 【挑戦】健康でたくましい生徒
〈重点目標〉自ら考え、判断し、目標に向かって実践する生徒 ～夢の実現～

原町三中だより

令和4年11月2日（水）

第28号

発行責任者

校長 志賀 嘉津美

電話 22-3802

輝け青春！ 第22回燦稜祭！

10月29日（土）に第22回校内文化祭「燦稜祭」が開催されました。「輝け青春！～思いを形に！伝えよう私達の物語～」のテーマのもと、自分の思いを言葉や作品そしてダンス等で表現し、生徒一人一人が輝いた一日となりました。

【開祭式】

実行委員長の齊藤さんから「家族や地域の方々、先生方も楽しい一日になるように感謝の気持ちを込めて精一杯頑張ります。」とあいさつがありました。コロナ禍においても充実した日々を過ごしながらか、燦稜祭に向けて準備をしてきたようです。これから始まる燦稜祭に全校生の目がキラキラと輝いていました。

【合唱祭】

新型コロナウイルス感染対策を行いながらの練習を重ねてきました。1・2年生はクラスが団結して素晴らしいハーモニーを聴かせてくれました。3年生にとっては、最後の合唱コンクールでしたが、その演奏からは3年生らしさと誇りを感じました。「合唱は心を動かす。」ということを再確認できた時間でした。

【総合的な学習の時間の発表】

1年生は地域学習、2年生は職場体験、3年生は福祉体験をまとめ、劇やプレゼンテーションを交えながら発表しました。単に体験してきたことの報告だけでなく、そこに生きる南相馬市の方々の思いにも触れることで、ふるさと南相馬に新たな思い持ちながら、生徒一人一人が自分の生き方を考える時間となりました。

【総合表現タイム】

ダンスや劇など生徒が自由に自分を表現する時間です。燦稜祭の準備の合間に練習をし、思いを形にして発表していました。プログラムをつなぐ3人のMCもお見事でした。三中生のエネルギーを感じた時間でした。最後は、教職員有志のバンド演奏で会場を盛り上げました。

【吹奏楽部演奏】

J-pop メドレーで6名の部員が会場を一体にしてくれました。少人数だからこそ、より高い演奏技術が必要になります。少ない人数を補い合うことで三中吹奏楽部にしかできない音楽を奏でてくれました。

【閉祭式】

燦稜祭開催までの準備の様子をスライドで振り返りました。3年生の実行委員一人一人から、すべてやりきったという達成感に満ちあふれた感想があり、燦稜祭は大盛況のうちに幕を閉じました。

生徒一人一人が輝いた素晴らしい文化祭でした。燦稜祭は終わりましたが、三中生の「輝け青春！」は進行中です。生徒の皆さんは、既に次の目標に向かって動き出しているに違いありません。

ご来校いただきました保護者の皆様、当日の運営にご協力いただきましたPTA役員の皆様に感謝申し上げます。

◇文化祭表彰◇

テーマ最優秀賞：星さん・村田さん
ポスター最優秀賞：大妻さん
ポスター優秀賞：三瓶さん

合唱(3年生)



総合(1年生)



総合(2年生)



総合表現タイム(3年生)

